



さまざまに咲き誇る滝山公園の花々

まるで花の迷宮だ。
思わず息をのむ。
色彩の輪舞。

花。花。

むせ返るような
命の息吹。

小泉八雲の描いた
不気味な伝説の残る滝は
すぐそこである。

しかし、
荘厳な滝のたたずまいとは
うらはらに、
そこから一步踏み出せば、
花々で彩られた
美しい迷宮があることを
ハーンは知っているだろうか。